

# 令和3年度事業報告



# 令和3年度事業報告

## 1 事業の概要

令和3年6月に理事長が交代する中、これまで6市1町首長や行政職OBが担ってきた理事長職について、初めて事業団プロパー職員が就任し、法人の業務執行を担う常勤役員と経営の中核となる幹部職員の全員が事業団プロパー職員となり、阪神福祉事業団にとって新たな時代の「自主・自立」経営に向けた取り組みがスタートした1年となった。

そういった中で、今後の法人運営の基本方針として「①ご利用者、家族、地域に信頼され、期待される付加価値の高い福祉サービスの提供」、「②将来にわたって地域に貢献し続ける法人であるために自主自立経営を推進」を掲げ、令和3年度の事業の推進にあたっては、阪神福祉事業団中期経営計画（第3訂）に基づき、①良質かつ安心・安全なサービスの提供の推進、②将来的展望に立った法人経営及び施設機能の確立、③安定的経営の取り組み、④施設整備等の推進、⑤人材確保、育成への取り組み、⑥地域における公益的な取り組みの6点を重点的課題として取り組んだ。

### (1) 良質かつ安心・安全なサービスの提供の推進

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続き収束が見通せない中で、「withコロナ」の時代が当分続くことを想定し、各施設においても、手洗い、消毒、換気の徹底や三密防止等の基本的な感染予防対策に加え、面会、外出の一時制限や施設行事の中止等、利用者へのサービス提供方法の見直しを行いながら感染拡大防止に取り組んできた。しかし、利用者、職員合わせて、2月にななくさ白寿荘で19人、ななくさ学園16人、3月にはななくさ新生園で42人に陽性が確認されるクラスターが発生した。発生後は、西宮市保健所、西宮市法人指導課、近隣医療機関等と連携し、各施設の新型コロナウイルス感染症対応マニュアルに沿って、利用者の健康管理と感染拡大防止に重点を置いて対応した。陽性者の生活フロアと他のフロアをゾーン分けするとともに感染フロアの対応については、職員を限定し支援にあたることで他フロアの利用者や職員への感染も最小限に止めることができた。また重症化しやすい利用者には早期に経口治療薬や酸素投与等の医療提供を行ったことで、重症化することもなく収束した。

ショートステイやデイサービス、相談支援事業等の在宅福祉サービスについては、まん延防止重点措置が度々発令された中でも、利用者の健康状態の把握と感染予防対策の徹底を図りながら、可能な限り事業運営を継続し、地域の在宅福祉ニーズに応えてきた。

施設の福祉サービスについては、利用者の「権利擁護・虐待防止」について、法人全体で取り組む体制作りを行い、各施設においては、児童、高齢、障がい各分野における虐待防止に関する法令等を踏まえ、「権利擁護・虐待防止に関する実施計画」を策定し、基本方針、責任者、権利擁護・虐待防止委員会の設置、具体的な取り組み事項、研修計画等の内容を明確にするとともに関連するマニュアルの見直しを行った。

### (2) 将来的展望に立った法人経営及び施設機能の確立

ななくさ育成園では従前から実施してきた特定相談支援事業、障害児相談支援事業に加え

て、令和3年4月から宝塚市より「委託相談支援事業」を受託し、第1地区（小林、仁川等）を担当した。医療面でのケアが必要なケースの同行や生活困窮、就労関係、虐待等、相談ケースは多岐に渡るが、関係機関と連携し、利用者への相談支援を行ってきた。

また市内に居住する障がい者が在宅での生活が困難になった場合に一時的に入所を行い、退所後の支援体制を整え、引き続き在宅で自立した生活ができるように支援をする「地域生活支援拠点等緊急受入事業」についても宝塚市から受託し、令和3年4月から開始した。

ななくさ白寿荘とななくさ清光園については、西宮市と尼崎市からの委託を受け家族等が新型コロナウイルス感染症で入院し、介護者が不在となり在宅で生活が困難となった高齢者や障がい者を一時的に受け入れる「要介護者一時受入事業」実施し、両施設で2人、延べ13日の受け入れを行い、地域のセーフティネットとしての役割を担ってきた。

### (3) 安定的経営の取り組み

法人、施設経営については、中期経営計画（第3訂）の安定的経営に基づいた取り組みを推進し、今後の設備投資費用や利用者サービスに必要な財源の確保に努めた。コロナ禍の厳しい状況にあったが、各施設においては、毎月開催する経営会議において、収支状況の確認や利用者の入退所状況の動向を確認し、入所・短期入所を合わせた稼働率は目標値である97%前後で推移し、年間を通して安定的な稼働率を維持した。

また利用者の要介護度及び障害支援区分については、常に利用者の状態を把握・分析し、必要に応じて変更申請を行う等、適正な介護度等の管理に努めた。障がい関係施設については、重度障害者支援加算Ⅱの加算取得要件である「行動援護従事者養成研修」を法人内で企画し、新任職員を含め4施設で22人が受講し、重度障がい者のサービスの向上とともに継続的な加算取得に努めた。

### (4) 施設整備等の推進

令和3年2月に着工した、ななくさ白寿荘いぶき棟大規模改修工事については、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、令和4年3月末までの14ヶ月間で工事が完了した。居室空間やトイレ等の生活スペースの拡充に加え、空調設備や老朽化した備品の更新を行い、利用者の生活環境を改善した。

ななくさ厚生院移転改築整備事業については、令和4年度の着工に向けて令和3年9月に国・県補助金協議書を兵庫県に提出した。また移転後に連携が期待できる社会資源や居宅生活訓練事業等に関する調査等、ソフト面での検討を行った。

老朽設備等については、各施設とも年次計画に基づき更新するとともに緊急性の高いものについては、補正予算にて対応した。ななくさ学園、清光園においては、故障が頻発していた業務用洗濯機をそれぞれ1台ずつ更新した。また、ななくさ新生園では非常放送設備改修工事及び空調機チラー圧縮機の更新工事を行い、利用者の生活環境の維持、改善に努めた。その他、ななくさ白寿荘では老朽化が著しい緊急搬送用寝台車を更新したほか、ななくさ白寿荘つどい棟、ななくさ清光園において利用者の事故防止、安全確保を図るため防犯カメラを設置した。防犯カメラの設置については、令和4年度設置予定のななくさ白寿荘いぶき棟（大規模修繕完了後に実施）、ななくさ新生園（新型コロナウイルス感染症クラスターにより工事延期）、移転改築の際に整備するななくさ厚生院の設置を以て、全施設の設置が完了することとなる。

(5) 人材確保、育成への取り組み

新規採用職員の確保については、就職ナビ、SNSを活用し、福祉系学生のみならず他学部学生等へも積極的にアプローチを行い、オンラインでの説明会や先輩職員とのグループワークを通じて「福祉のしごと」の魅力を積極的に発信した。その結果、令和3年度は年間を通じて107人の学生が施設見学会に参加、採用試験応募者は42人となり、令和4年4月1日付けで17人の新規職員を採用した。これにより令和4年度当初においても、欠員が生じることなく職員を確保することができた。

人材育成については、各キャリアパスに求められる専門性やスキルの向上をより一層計画的に推進するため、阪神福祉事業団職員人材育成計画を整理し、計画的な人材育成と定着を推進することとしている。

(6) 地域における公益的な取り組み

年度当初に計画していた各種交流行事等については、新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から中止としたが、オンラインを活用し、地域の関係機関とのオンライン会議や地域住民や近隣の方を対象にしたオンラインでの講義等を実施した。また、ななくさ育成園では、子ども食堂「みんなの食堂 ななカフェ」を実施し、地域の子どもの居場所作りの取り組みを開始した。ななくさ白寿荘では、地域自治会に対する認知症予防に関するパンフレットの作成と配布や、認知症予防体操の動画作成に加え、西宮市社協と連携し、認知症サポーター養成のための普及活動を実施した。

(7) その他

障がい者雇用の取り組み

地域で暮らす障がい者の就労等による社会参加を積極的にサポートするため、令和3年度は1人の職業実習を受け入れた。実習においては、企業在籍型職場適応援助者を中心にアセスメント・評価を行った。また、本事業団の障がい者雇用は令和4年4月1日現在11人、障がい者雇用率は3.91%となり、事業者等に法で義務付けられている法定雇用率2.3%以上の雇用率を達成した。今後も共生社会の推進を担う社会福祉法人の使命を果たすべく、障がいのある方が就労体験等にチャレンジできる機会を提供していくとともに適切な職業生活の支援に努めていく。

## 2 令和3年度事業報告の付属明細書

令和3年度事業報告については事業報告に記載のとおりであり、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。

## 3 内部管理体制の整備及び運用状況の概要

法人のガバナンスを確保するために、理事の職務執行が法令及び定款に適合すること並びに社会福祉法人の業務の適性を確保するため、内部管理体制の基本方針を決定しており、その運用の状況は、社会福祉法人阪神福祉事業団内部管理体制の基本方針（令和2年11月17日制定）のとおりである。

また、内部監査として令和3年度は各拠点における会計処理、資産管理の状況に加えて、利用者のリスクマネジメント（新型コロナウイルス感染症への対応等）、利用者の権利擁護・虐待防止の取り組み状況、労務管理（超過勤務、年休の取得状況等）を重点項目として法人本部による監査を行った。

#### 4 理事会・評議員会の決議案件等

(1) 理事会決議案件等

理事会で決議した案件及び協議事項は次のとおりである。

議決年月日	審査の方法	議案の番号	議 案 名
R 3. 6. 2	第127回理事会	報告事項 議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第6号 議案第7号	理事長及び常務理事の職務執行状況報告（令和2年度下半期） 令和2年度事業報告及び決算の承認について 経理規則の一部改正について 令和3年度補正予算（第1号）について 社会福祉充実計画の変更について 役員（理事、監事）の選任について 評議員選任候補者の推薦について 定時評議員会の開催について
R 3. 6. 23	令和3年度第1回 みなし決議	議案第1号	施設長等の選任について
R 3. 6. 24	令和3年度第2回 みなし決議	議案第1号	理事長、副理事長及び常務理事の選定について
R 3. 7. 8	令和3年度第3回 みなし決議	議案第1号	役員（理事）の選任について
R 3. 9. 27	令和3年度第4回 みなし決議	議案第1号	役員（理事）の選任について
R 3. 11. 15	第128回理事会	報告事項 議案第1号 議案第2号	理事長及び常務理事の職務執行状況報告（令和3年度上半期） 社会福祉充実計画の変更について 令和3年度補正予算（第2号）について
R 4. 2. 10	第129回理事会	議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第6号 その他報告事項	職員給与規則の一部改正について 嘱託職員就業規則の一部改正について 令和3年度補正予算（第3号）について 令和4年度事業計画及び収入支出予算について ななくさ厚生院移転改築整備工事資金の借入について 評議員会の開催について 特別養護老人ホーム「ななくさ白寿荘」における新型コロナウイルス感染症に係るクラスター発生の報告について 法令遵守等の状況に関する内部告発について
R 4. 3. 29	令和3年度第5回 みなし決議	議案第1号 議案第2号 議案第3号	施設長等の選任について 令和3年度社会福祉法人阪神福祉事業団補正予算（第4号）について 工事請負契約の変更について

(2) 評議員会決議案件等

評議員会で決議した案件及び協議事項は次のとおりである。

議決年月日	審査の方法	議案の番号	議 案 名
R 3. 6. 24	第36回評議員会 (定時評議員会)	報告第1号 議案第1号 議案第2号	令和2年度事業報告及び決算について 社会福祉充実計画の変更について 役員（理事、監事）の選任について
R 3. 7. 11	令和3年度第1回 みなし決議	議案第1号	役員（理事）の選任について
R 3. 10. 1	令和3年度第2回 みなし決議	議案第1号	役員（理事）の選任について
R 3. 12. 8	令和3年度第3回 みなし決議	議案第1号	社会福祉充実計画の変更について
R 4. 3. 17	令和3年度第4回 みなし決議	議案第1号	阪神福祉センターななくさ厚生院移転改築整備工 事資金の借入について

(3) 監事監査の状況

ア 令和3年5月7日、5月11日に令和2年度の本事業団の業務の執行状況及び収入支出決算等についての監査が、川本、加藤監事によって行われた。

イ 令和4年1月31日、3月4日、3月24日、4月7日、4月21日、5月10日、5月12日に本事業団の法令遵守の状況に関する内部告発についての随時監査が加藤監事によって行われた。



5 職員の任免及び職員数の状況

(1) 施設別・職種別職員数一覧表について

令和4年3月31日

区 分			課長等	課長補佐等	係長	事務員	支援員 保育士	看護師	栄養士	技術職員等	合計
事務局	予算 定数	正規	2	-	-	-	-	-	-	-	2
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	実配 置数	正規	2	-	-	-	-	-	-	-	2
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学園	予算 定数	正規	1	-	2	1	20	1.2	0.2	-	25.4
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実配 置数	正規	1	-	2	2	21	1.2	0.2	-	27.4
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
厚生院	予算 定数	正規	1	-	3	1	19	1	1	3	29
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	実配 置数	正規	1	-	4	1	19	1	1	3	30
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	1	1
育成園	予算 定数	正規	1	-	5	3	50	2	1.8	4	66.8
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実配 置数	正規	1	-	7	2	50	2	1.8	4	67.8
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白寿荘	予算 定数	正規	1	-	5	3	59	7	1	4	80
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実配 置数	正規	1	-	5	2	61	5	1	4	79
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新生園	予算 定数	正規	1	-	2	1	27	1	1	2	35
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	実配 置数	正規	1	-	2	1	27	1	1	2	35
		嘱託	-	-	-	-	1	-	-	1	2
診療所	予算 定数	正規	1	-	-	2	-	1.8	-	-	4.8
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実配 置数	正規	1	-	-	2	-	1.8	-	-	4.8
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清光園	予算 定数	正規	1	-	2	2	26	1	1	-	33
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実配 置数	正規	1	-	2	2	30	1	1	-	37
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	予算 定数	正規	9	-	19	13	201	15	6	13	276
		嘱託	-	-	-	-	-	-	-	3	3
	正規・嘱託計		9	-	19	13	201	15	6	16	279
	実配 置数	正規	9	-	22	12	208	13	6	13	283
		嘱託	-	-	-	-	1	-	-	2	3
正規・嘱託計		9	-	22	12	209	13	6	15	286	

(2) 職員数の推移について

令和4年4月1日

	令和3年4月1日現在職員数	中途退職	中途採用	令和3年3月末	3月末退職等	令和4年4月採用	令和4年度4月現在職員数
正規	290	△ 11	4	283	△ 14	17	286
嘱託	3	0	0	3	△ 3	0	0
合計	293	△ 11	4	286	△ 17	17	286

6 施設別各月初日現在在籍者（児）数一覧表

施設名	定員	3年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年1月	2月	3月	合計
ななくさ学園	人 45	人 49	人 49	人 49	人 49	人 49	人 49	人 49	人 49	人 49	人 50	人 50	人 50	人 591
ななくさ厚生院	100	102	101	100	100	99	104	105	104	106	106	104	104	1,235
ななくさ育成園	125	125	125	124	123	124	125	125	123	123	123	124	124	1,488
ななくさ白寿荘	165	164	159	159	162	164	166	166	167	169	169	170	164	1,979
ななくさ新生園	50	52	52	52	52	52	52	52	52	52	51	52	52	623
ななくさ清光園	60	62	62	62	62	62	61	61	63	63	63	63	63	747
小計	545	554	548	546	548	550	557	558	558	562	562	563	557	6,663

## 7 施設別入所者数の状況

単位：人

施設	学園	厚生院	育成園	白寿荘	新生園	清光園	合計
定数	50	100	125	165	50	60	550
月平均利用者数	49.3	103.0	122.3	151.6	51.3	61.1	538.6
利用率	98.6%	103.0%	97.8%	91.9%	102.6%	101.8%	97.9%

※月平均利用者数は、在籍者数から入院・外泊を除いたサービス費請求における平均人数。

## 8 在宅福祉サービスの実施状況

### (1) 短期入所事業等

施設名	事業	年間延べ利用日数等
ななくさ学園	短期入所事業	146日
	日中一時支援事業	297人
ななくさ厚生院	一時入所事業	219日
ななくさ育成園	短期入所事業	615日
ななくさ白寿荘	短期入所事業	5,793日
	通所介護事業（デイサービス）	1,739人
ななくさ新生園	短期入所事業	1,028日
	日中一時支援事業	17人
ななくさ清光園	短期入所事業	1,061日
	日中一時支援事業	290人

### (2) 相談支援事業

#### ア ななくさ育成園 委託相談支援事業（事業地域：宝塚市）

事業	区分	年間延べ件数
相談支援事業 (備考1)	訪問	194件
	外来	76件
	電話・メール等	1,109件
計		1,379件

※サービス調整会議・ケースカンファレンス等 42件

備考1：相談支援事業の主な内容

- ①福祉サービスの利用についての情報提供等の援助
- ②社会資源を活用するための支援
- ③社会生活力を高めるための支援
- ④権利擁護のために必要な援助、専門機関の紹介等

イ ななくさ清光園 委託相談支援事業（事業地域：尼崎市）

事業	区分	年間延べ件数
相談支援事業 (備考1)	訪問	303件
	外来	93件
	電話・メール等	7,176件
計		7,572件

※サービス調整会議・ケースカンファレンス等 80件

備考1：相談支援事業の主な内容

- ①自閉症・発達障がいや問題行動に対する生活支援、療育活動への導入支援
- ②福祉サービスの利用、本人及び家族の不安解消・情緒安定に関する支援
- ③触法行為のケースや課題を抱えた家族等への支援他、地域生活全般に関する支援（健康、医療、権利擁護等）

ウ ななくさ新生園 委託相談支援事業（事業地域：西宮市）

事業	区分	年間延べ件数
相談支援事業 (備考2)	訪問	412件
	外来	110件
	電話・メール等	5,176件
計		5,698件

※サービス調整会議・ケースカンファレンス等88件

備考2：相談支援事業の主な内容

- ①福祉サービスの利用等に関する支援、社会参加、就労等に関する支援
- ②本人、家族の不安の解消・情緒安定に関する支援
- ③その他地域生活全般に関する相談（健康面、医療面等）

(3) 障害児等療育支援事業

ア ななくさ学園

事業	区分	年間延べ件数
障害児等療育支援事業 (備考3)	在宅支援訪問療育等指導事業	53件
	在宅支援外来療育等指導事業	184件
	施設支援一般指導事業	254件
計		491件

備考3：障害児等療育支援事業の主な内容

- ①自閉症・発達障がいや問題行動への療育指導、療育セッション及び家族・施設支援
- ②音楽療法、サマーコンサート、クリスマスコンサート、夏休みや冬休みの障がい児等の活動支援（サマースクール・ウインタースクールの開催）
- ③保護者向け学習会（ペアレンツ・クラブ 保護者等延べ40人が参加）

イ ななくさ新生園

事業	区分	年間延べ件数
障害児等療育支援事業 (備考4)	在宅支援訪問療育等指導事業	16件
	在宅支援外来療育等指導事業	46件
	施設支援一般指導事業	1件
計		63件

備考4：障害児等療育支援事業の主な内容

- ①自閉症・発達障がいや問題行動への療育指導、療育セッション及び家族・施設支援
- ②音楽療法による集団療育活動（阪神福祉センターと近隣地域の2箇所で開催）

## 9 苦情解決の状況

阪神福祉事業団では、社会福祉法人阪神福祉事業団苦情解決事業実施要綱に基づき、各施設施設長を苦情解決責任者に、各施設副施設長を苦情受付担当者にそれぞれ任命し、また苦情解決の客観性、中立性を確保するために、阪神6市1町の民生児童委員7人の方を、第三者委員として委嘱している。また第三者委員に対して、半年に1回苦情解決事業の状況報告を行った。

なお、令和3年3月1日以降の苦情解決事業の状況は次のとおりである。

### (1) 阪神福祉事業団各施設の苦情受け付け状況

期 間

令和3年3月1日から令和4年2月28日まで

	苦 情 の 件 数				合 計
	職員の接遇等	利用者処遇	利用者生活環境	その他	
学園					
厚生院		1			1
育成園					
白寿荘					
新生園					
清光園					
合計		1			1

※上記の件数は、様々な要望、苦情等の中で苦情解決事業として受け付けた件数

※主な苦情の内容

令和3年12月21日に自立洗濯物干し場に干していた洗濯物が無くなっていた。翌日(22日)確認すると、干した場所にはピンチも含め全てが無くなっており、近くを探すが見つからなかった。職員に報告して、一緒に探す中で、フェイスタオルと靴下1足以外は別の場所の物干し竿に現物のままかけられていたものを発見する。残りは職員が別の利用者居室から発見した。申出者からは人の物を盗る行為自体許されるものではなく、苦情処理の取り扱いをしてほしいと依頼を受ける。

職員への状況の周知を23日の朝礼時に行う。また、13時半から臨時職員会を開催し、14時から利用者自治会を開催して状況説明及び注意喚起を行った。洗濯物が見つかった利用者は意図的ではなく、自分の持ち物として取り込んでいた様子であった。

申出者には、荷物確認を迅速に対応できなかったことで解決に時間がかかり、余計な負担をかけたことを謝罪する。また、申出者から、紛失物への対応は標準手順書のようなものを準備するべきではないかという意見があり、同様の事例の再発防止に向け、伺った意見も含め、検討していくことを確認する。

### (2) 第三者委員の活動

	実施年月日	内 容	参加人数
第三者委員 報告会	令和3年 10月27日	令和2年度事業報告について 苦情解決の状況報告(前期)と意見交換	第三者委員 7人

※後期の第三者委員報告会は、令和4年3月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策に伴い中止となった。

## (3) 第三者委員名簿（阪神福祉事業団共通）

令和4年3月31日現在

市 町	役 職 名	氏 名
尼崎市	民生児童委員協議会連合会 会計	阿部 光子
西宮市	民生委員・児童委員会 理事	本田 三延
芦屋市	民生児童委員協議会 副会長	岩本仁紀子
伊丹市	民生委員児童委員連合会 副会長	阪部 茂和
宝塚市	民生委員・児童委員連合会 常任理事	恒田 貴美
川西市	民生委員児童委員協議会連合会 理事	尾野上一夫
猪名川町	民生委員児童委員協議会 会計監査	東井美知子

## 10 リスク管理の状況

## (1) アクシデント報告

分 類	施 設 名	件 数
アクシデント報告 (介護事故等)	ななくさ学 園	24件
	ななくさ厚生院	24件
	ななくさ育成園	96件
	ななくさ白寿荘	88件
	ななくさ新生園	18件
	ななくさ清光園	14件
	合 計	264件

注1 主な内容 服薬 75件 転倒 49件 外傷 27件

注2 うち、施設賠償保険で対応した案件 3件

注3 うち、保険者（市等）に報告した案件 4件

## (2) インシデント報告

分 類	施 設 名	件 数
インシデント報告 (ヒヤリハット)	ななくさ学 園	156件
	ななくさ厚生院	209件
	ななくさ育成園	807件
	ななくさ白寿荘	519件
	ななくさ新生園	241件
	ななくさ清光園	496件
	合 計	2,428件

※ 主な内容 転倒 743件 危険行為 384件 服薬 258件

## 11 研修状況

### センター研修

研 修 名	参加人数	実 施 年 月 日
新任職員研修	20人	令和3年4月1日・2日・5日
内定者研修	7	9月 3日
	13	12月 1日
	13	令和4年 2月18日
中堅職員研修Ⅰ	—	新型コロナウイルス感染症対策のため 実施せず。
中堅職員研修Ⅱ	—	
中堅職員研修Ⅲ	—	
実務・実践発表大会	—	
役職者研修（労務管理研修）	31	令和3年11月 8日
権利擁護研修	17	令和3年12月10日

### 派遣研修（全事協関係研修）※全施設

研 修 名	参加人数	実 施 年 月 日
近畿ブロック定例会議（オンライン）	2	令和3年9月10日
意識改革を促進する研修		開催中止
指導者の育成に関する研修		
専門性を向上させる研修会（オンライン）	3	令和4年1月20日
防災にかかる研修		開催中止

### 派遣研修（全事協関係研修を除く）※事務局・総務課

研 修 名	主 催 者	参加人数	実 施 年 月 日
法人経営トップセミナー （オンライン）	兵庫県社会福祉法人経営者協議会	3	令和3年12月20日
人材育成セミナー （オンライン）	(株)エイデル研究所	3	令和4年 1月14日
経営講座（オンライン）	兵庫県社会福祉法人経営者協議会	2	令和4年 1月24日
兵庫県経営協セミナー （オンライン）	兵庫県社会福祉法人経営者協議会	3	令和4年 1月28日



## 1 2 健康管理及びレクリエーション事業等

### 健康管理

実施年月日	内 容
令和 3年 4月19日～令和 4年 3月28日	B型肝炎ワクチン接種
令和 3年 6月 7日～令和 3年 6月17日	麻疹・風疹抗体検査
令和 3年 7月 7日～令和 3年 8月 4日	夜間勤務職員健康診断(白寿荘職員は腰痛検査も実施)
令和 3年 9月22日～令和 3年 9月29日	腰部X線撮影(直接)
令和 3年11月 1日～令和 3年12月16日	インフルエンザワクチン接種
令和 3年12月 1日～令和 4年 3月17日	定期健康診断(白寿荘職員は腰痛検査も実施)

### レクリエーション事業

実施年月日	内 容	人 数	場 所
※ 令和3年度のレクリエーション事業は新型コロナウイルス感染症対策により実施せず。 ※ レクリエーション事業交付金を活用して、新型コロナウイルス感染症対策のため、全職員にマスク(5箱)、手指消毒液(1本)を配布するとともに、インフルエンザワクチンを基本的に全職員が接種することとし、その費用を負担した。			

## 1 3 施設見学状況

区分	令和 3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和 4年 1月	2月	3月	合計
受入 人数	人 25	0	0	2	5	10	0	0	3	1	0	12	58

